

小型CNGトラックの燃料装置のリコールについて

平成 17年12月9日

リコール届出番号1576

平成17年12月9日、日産ディーゼル工業株式会社に車両を供給しているいすゞ自動車株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 圧縮天然ガス自動車（CNG車）において、燃料を供給する低圧側減圧器（レギュレータ）の一次ダイヤフラム（第一段階の減圧用）の強度が不足しているため、作動の繰り返しにより損傷するものがあります。そのため、燃料濃度が濃くなりエンジン回転不調や始動不良となり、そのままの状態で使用を続けるとバックファイアが発生することがあり、最悪の場合、二次ダイヤフラムが破損して燃料が漏れるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、低圧側減圧器を対策品と交換します。

3. 対象車両

- いすゞ自動車株式会社が製作し、日産ディーゼル工業株式会社が販売している小型CNGトラックが対象です。
- 通称名はコンドルです。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KC-BKR66EAV(改) KC-BKR66EP(改) KK-BKR66EAV(改) KK-BKR66EP(改)	BKR66E-7744993～BKR66E-7745317 平成11年8月23日～平成12年8月30日	15
KC-BKR66LV(改) KK-BKR66LAV(改) KK-BKR66LV(改)	BKR66L-7741475～BKR66L-7741607 平成11年7月28日～平成12年9月4日	5
KC-BPR71LV(改) KK-BPR71LV(改)	BPR71L-7741625～BPR71L-7742000 平成11年2月18日～平成12年10月31日	19
計9型式	製作期間の全体の範囲 平成11年2月18日～平成12年10月31日	合計39台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。